

8月5日神戸新聞には4カ所にわたり本校に関する記事が掲載されていまして。上段は監督・部長・選手紹介と3年マネージャー



藤本さんに関する記事です。選手紹介記事を読んでいると普段見えていない部分で紹介しており「息抜きがゴルフ」というのは本校らしいと感じました。また、マネージャーの仕事内容が掲載され、それ故に「号泣マネージャー感動拡散」という素晴らしいキャッチコピーで優勝した瞬間を思い出させるような内容でした。下段は、北播版掲載で、左は生活科学科の昨年「うまいもん甲子園全国大会」出場を決めた「ねぎもちっとホットク」がいよいよ商品として販

売されるという記事です。8月7日ボンマルシェ社店で本校生7名がその場で作りながらの販売をさせていただきました。好評につき13時で売り切れたそうです。ありがとうございました。また社商店街商工会が寄付を集めていることや懸垂幕を掲げたことが記事に掲載されていました。同窓会の方々が地元を回っていただき、支援をお願いしていただいていることに感謝申し上げますと共にこの支援を力に代えることができるよう精一杯応援の準備をしていきたいと思っています。ありがとうございます。



また8月4日の陸上部の全国大会の結果は、100mに出場した藤原選手が予選敗退、八種競技の三和選手は21位という結果でした。共に、ベストには少し届かなかったのですが、非常に暑い中、頑張ってくれたようです。

8月の生活科学科のカレンダーは「塩分の過剰摂取を防ぐ」がテーマでした。夏の暑い時期にはミネラル分が汗と一緒に出て行って、筋肉がうまく動かないケースが出てきます(足が攣るなど)。しかし、取り過ぎもよくありません。生活習慣病に繋がるからです。運動をしている生徒には必要な塩分ですが、運動していない生徒は塩辛いお菓子や、フライドポテトなどの食べ過ぎはよくありません。普段からの食生活がとても大切になりますので、この時期の食事には十分気をつけましょう。また、暑さで食欲が減退している人は、全く食べないのもバランスが良くありません。食べられるものを食べられるときにとるようにしてください。夏の体調管理をよろしくお願いします。



8月5日やしろ国際学習塾から加東文化振興財団村上事務局長が来られました。「がんばれ社高等学校野球部㊦甲子園出場」のボードを掲げ、やしろ国際学習塾に来られた市民の方々に応援メッセージを書いていただいていたそうで、そのボードを校長室で手渡されました。とても心のこもったメッセージに部員たちも元気づけられると思います。中には、メールで送られてきたものを学習塾の方が代筆されたものもあるそうで感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。



8月7日朝刊には神戸新聞が3面にわたり本校の記事を掲載。一つは開会式の様子、一つは寮生活における生徒の意



識改革について、最後は18年前の選抜出場者が指導者として活躍されているといった内容のものでした。社高校のいろいろな面を知

っていただく機会とな
っています。ありがとう
ございます。

また8月3日から徳
島で行われていた陸
上の全国大会は7日
が最終日。この日は
酒井選手の110mH
小島選手の走高跳
山口選手の円盤投
と3種目。酒井選手
小島選手は予選を



突破しましたが、9位で入賞を逃しました。山口選手は優勝候補で臨みましたが、動きが硬く予選をトップ通過して迎えた決勝も1投目本来の投擲ができませんでした。2投目に修正をしてトップに立つとその後も安定した投擲で優勝。記録は記録が出にくい追い風が強かったため50mに届きませんでした。2位に2m以上の差を付けて圧勝。部旗が徳島の空にはためきました。その後、閉会式でも男子総合4位、フィールド優勝の表彰を受けました。おそらく総合での入賞は初めてのことでないかと思えます。さらにフィールド優勝も初めてではなかったかと思えます。全員が存分に力を発揮してくれた結果だと思えます。お疲れ様でした。引率の先生方もありがとうございました。



8月8日は応援
参加の生徒を集
め注意や、応援
練習を実施しま
した。休み中とい
うこともあり、約半

数の生徒が集まって真剣に応援参加の話聞いて練習に参加しました。今回は、日程も限られており、教員の方で準備を進めました。応援スタイルは野球部の太鼓やブラスバンドの演奏に合わせて拍手をするといったものです。全学年を超えて一体感を出せる経験ともなります。自分たちの高校時代に学校が甲子園出場を果たしたことは、思い出に残ると思います。そういった意味においてこういった機会を野球部が作ってくれたことに感謝し、まとまりのある応援をしたいと思っています。協力をお願いします。

また応援に関してバスを出すことについては賛否もあろうかと思えます。しかしながらテレビ撮影もされ学校の雰囲気も伝えられる中、やはり一定のまとまった声援は必要と感じていますし、試合時間が遅くなることも予想され、安全を考えるとバスを出す方が良くはないかという結論に至りました。今回は、ご家族で応援といった生徒もいると聞いています。いろんな応援スタイルはありますが、選手たちが力を発揮できるようご協力をお願いします。

それでは試合開始を待ちましょう。感染防止対策等に注意して応援をよろしくお願いします。